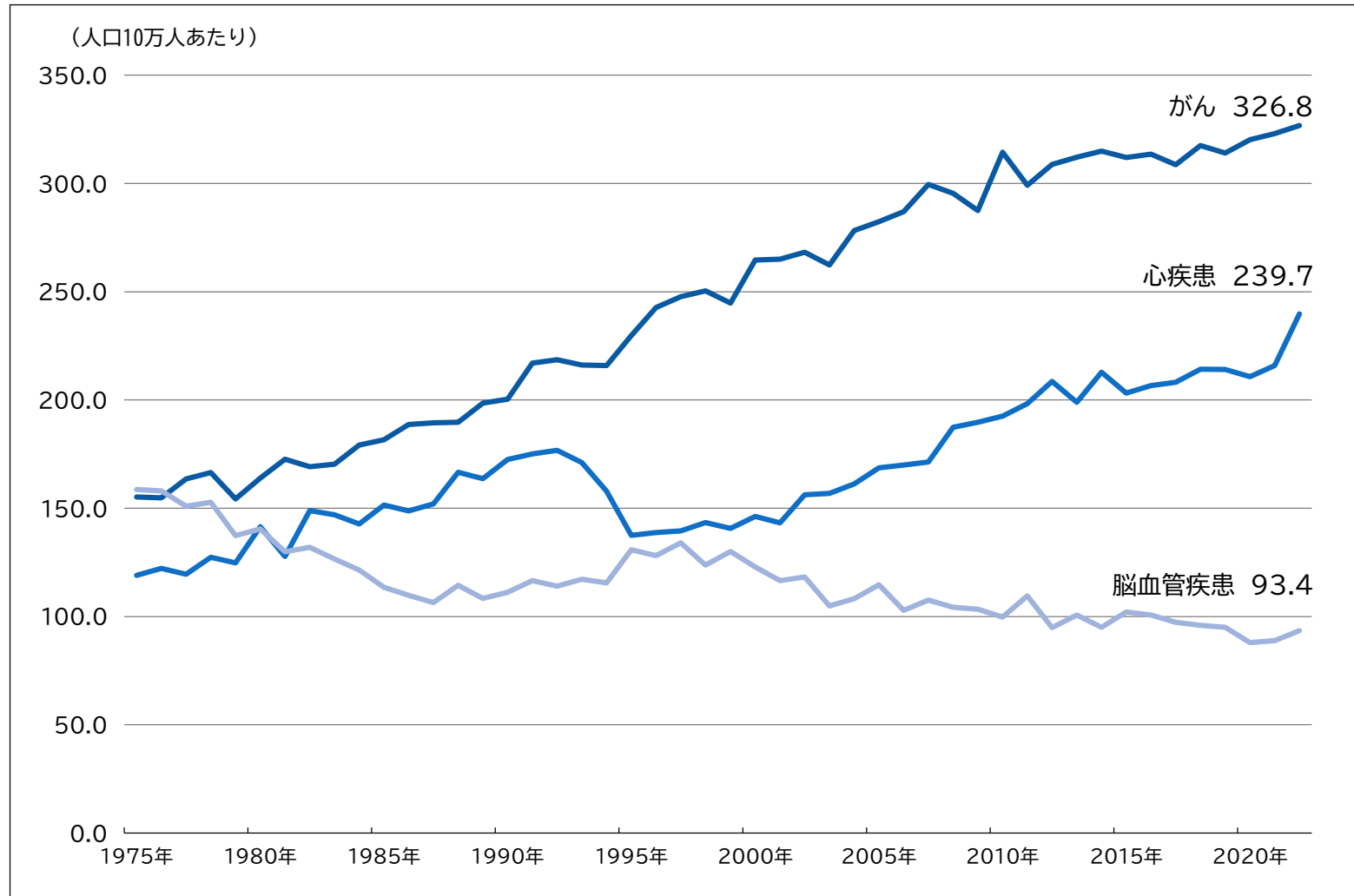


本県におけるがんの状況について

香川県の主要死因別の死亡率の推移

香川県のがんによる死亡率(人口10万人あたり)は、1977年に脳血管疾患を超え、死因の第1位となっている。がんによる死亡率は増加の傾向が続いている。

香川県のがん・心疾患・脳血管疾患の死亡率の推移(1975~2022年)

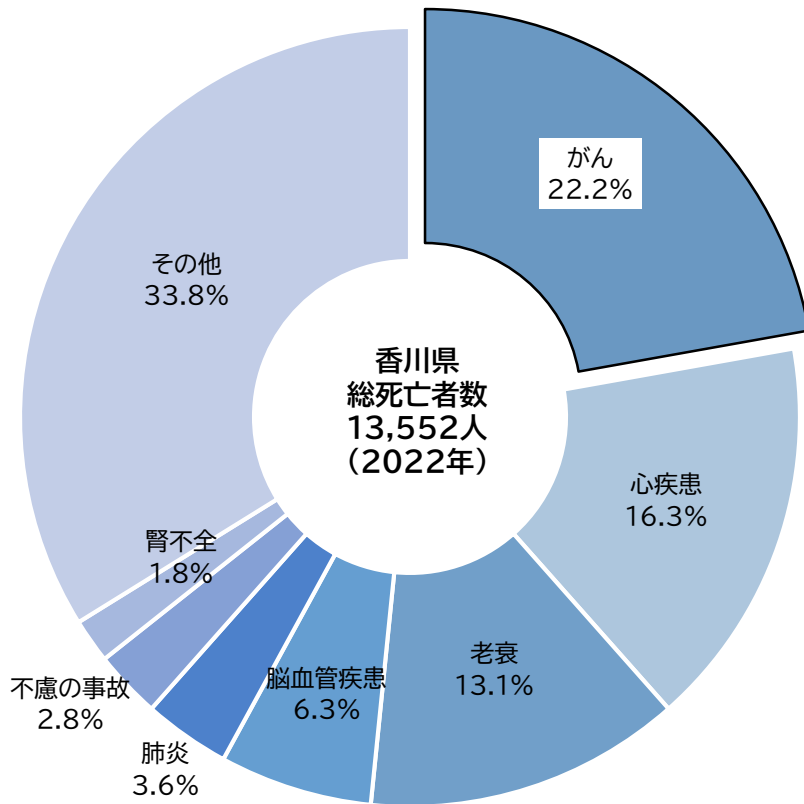


出典:厚生労働省「人口動態統計」

香川県の主な死因別の死亡者数の割合、がんの死亡者数の推移

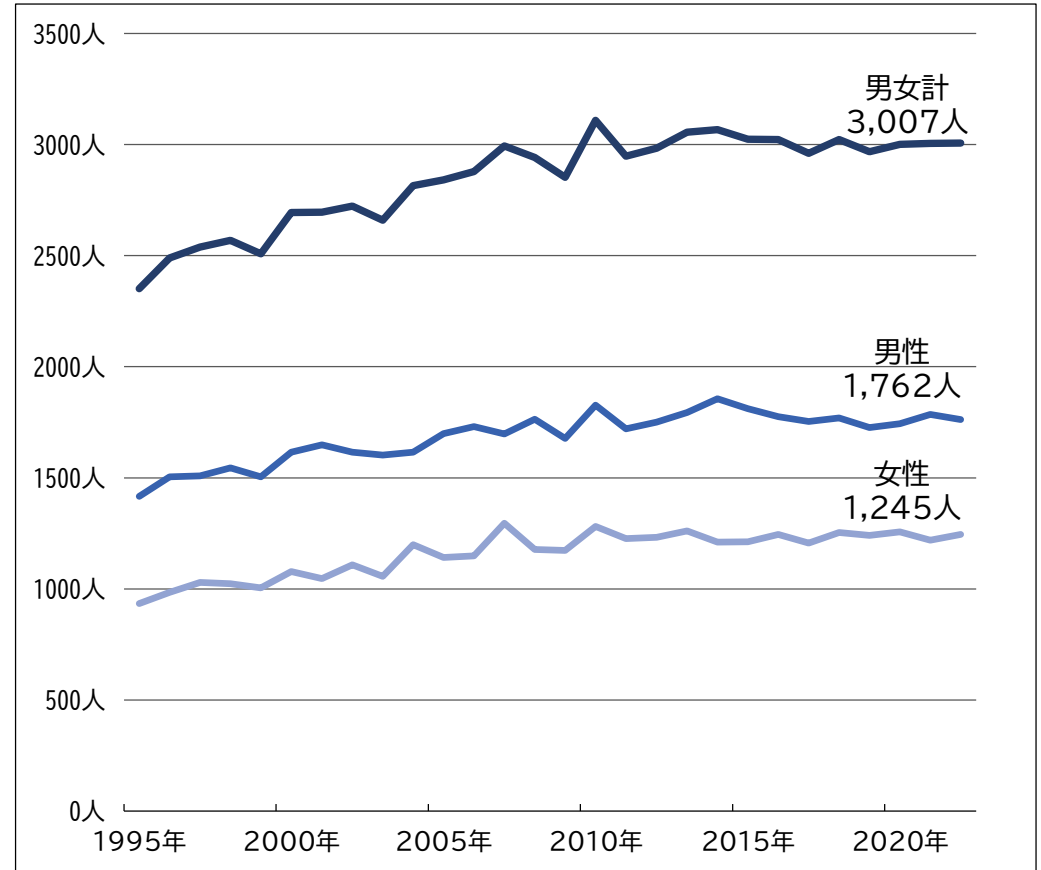
2022年の全死亡者数13,552人のうち、がんによる死亡の割合は22.2%であり、がんの死亡者数は3,007人(男性1,762人、女性1,245人)。

主な死因別の死亡者数の割合(男女計)



出典:厚生労働省「人口動態統計」

香川県のがん死亡数の推移(1995~2022年)

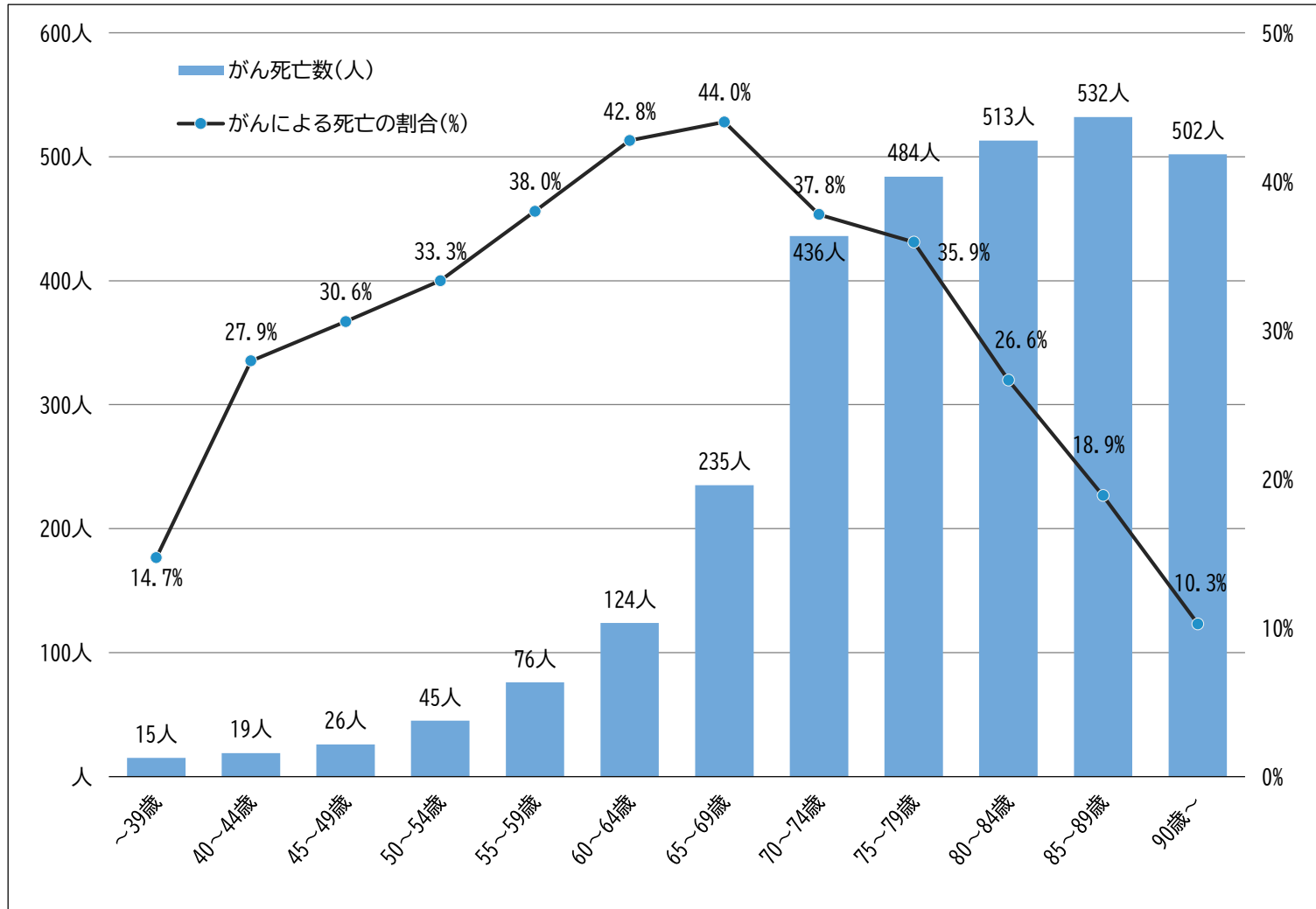


出典:厚生労働省「人口動態統計」

香川県の年齢階層別がんの死亡数とがん死亡の割合

40歳代以降から徐々に割合が増加し、65～69歳で44.0%となる。その後はがんによる死亡者数は400人を超えるが、がんによる死亡の割合は減少する。

香川県の年齢階層別がんの死亡数とがん死亡の割合(2022年)

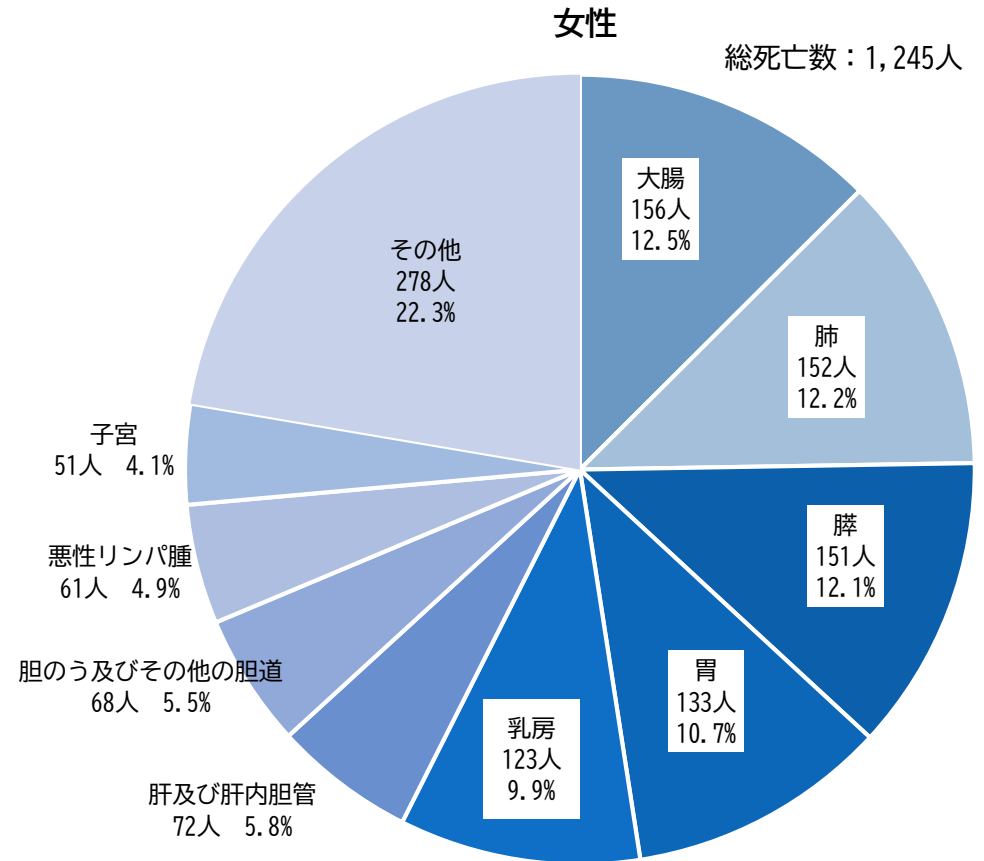
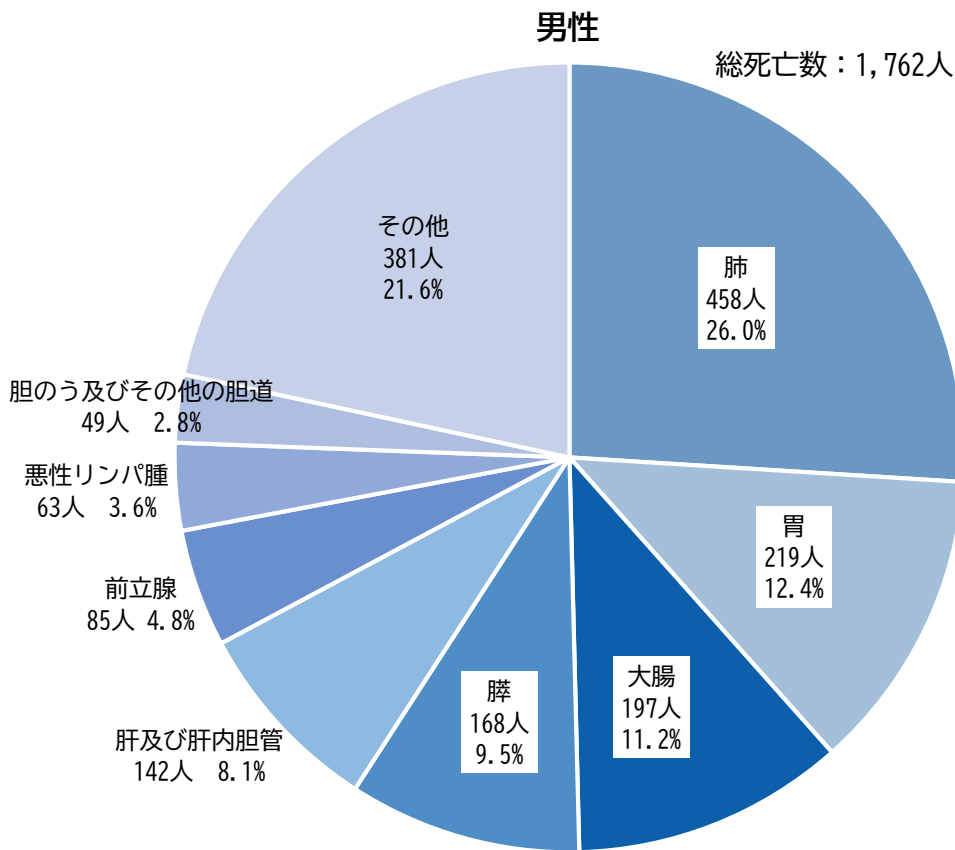


出典:厚生労働省「人口動態統計」

香川県のがん部位別死亡者数の内訳

男性では、肺がんが最も多く、胃がん、大腸がんの3部位で約5割を占める。
女性では、大腸がん、肺がん、膵がんの順で、3部位で約4割を占める。

香川県のがん部位別死亡者数の内訳(2022年)



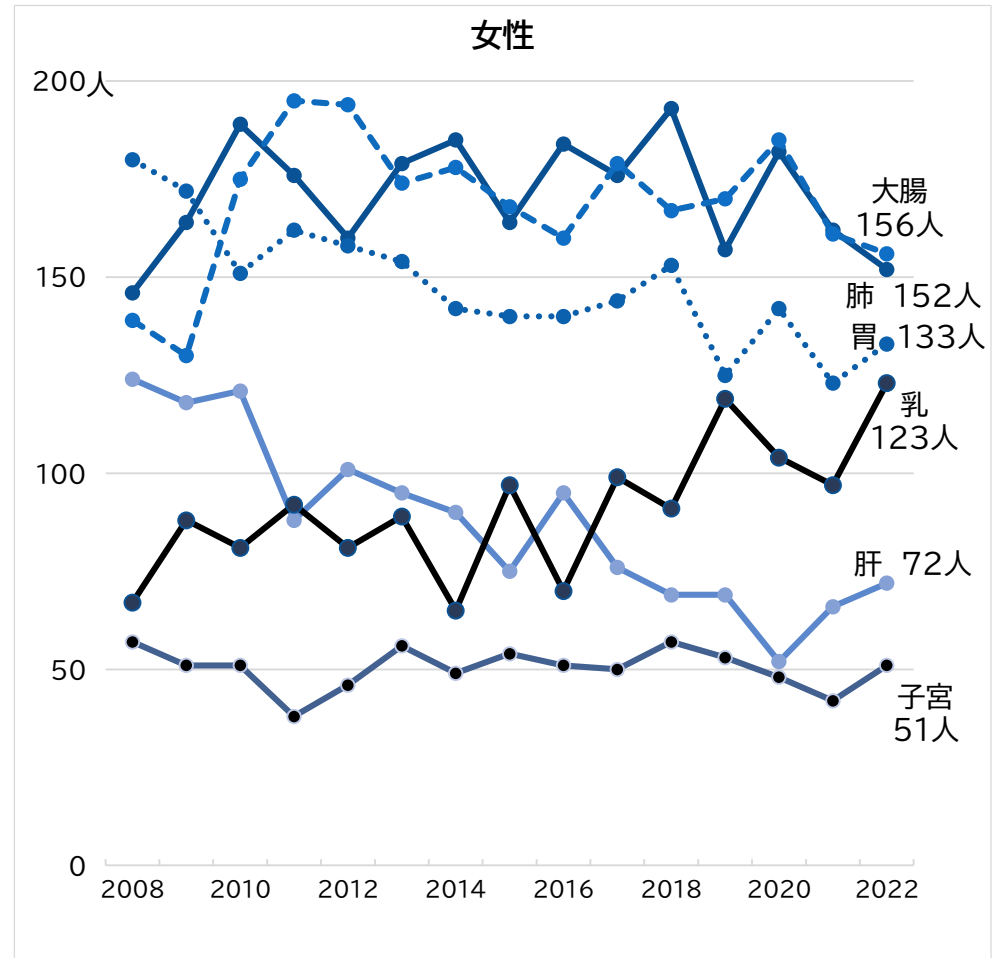
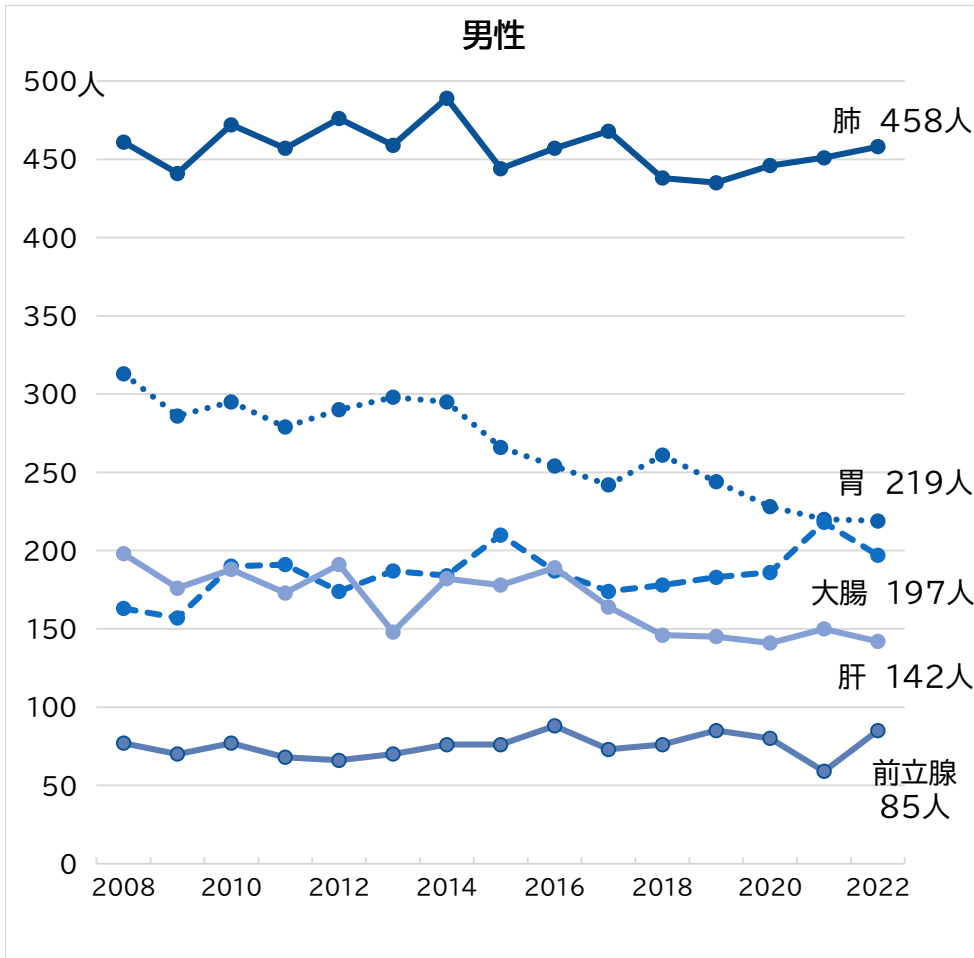
※「大腸がん」は「結腸がん」と「直腸がん」を含む。「子宮がん」は「子宮体がん」と「子宮頸がん」を含む。

出典：厚生労働省「人口動態統計」

香川県のがん部位別死亡者数の内訳

男性の肺がん、大腸がんはほぼ横ばいの状態。胃がん、肝がんは減少の傾向がみられる。
 女性は年によって人数にばらつきがあるが、大腸がんと肺がんが多い。乳がんによる死亡が、やや多くなってきている傾向がみられる。

香川県のがん部位別死亡者数の推移(2008~2022年)

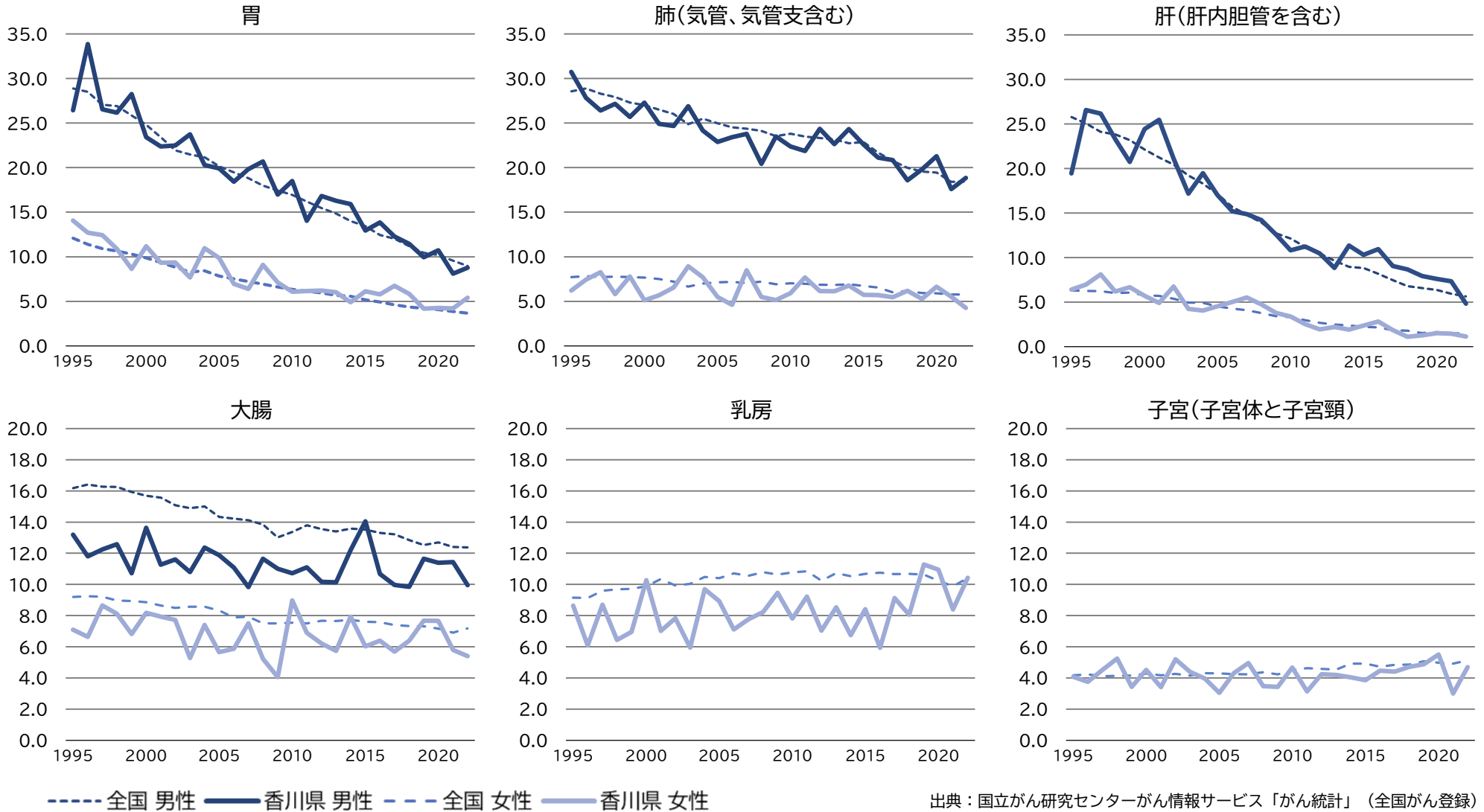


出典：厚生労働省「人口動態統計」

香川県の主ながん部位別の75歳未満年齢調整死亡率

男性の胃がん、肺がん、肝がんは減少の傾向がみられる。女性の胃がん、肝がんも減少の傾向がみられる。
大腸がんについては、男女ともに概ね全国よりも下回って推移している。

香川県と全国の主ながん部位別の75歳未満年齢調整死亡率（1995～2022年） ※いずれも人口10万人あたり

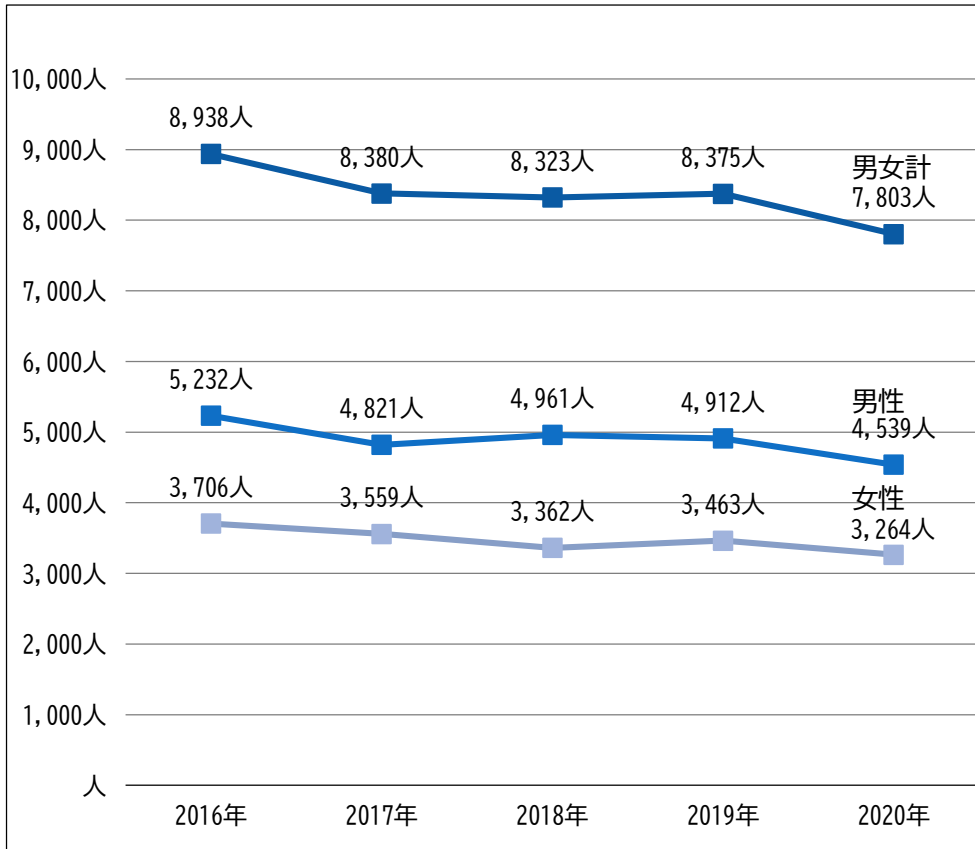


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）
 注）基準人口は昭和60（1985）年モデル人口を使用

香川県のがんの罹患数と年齢調整罹患率の推移

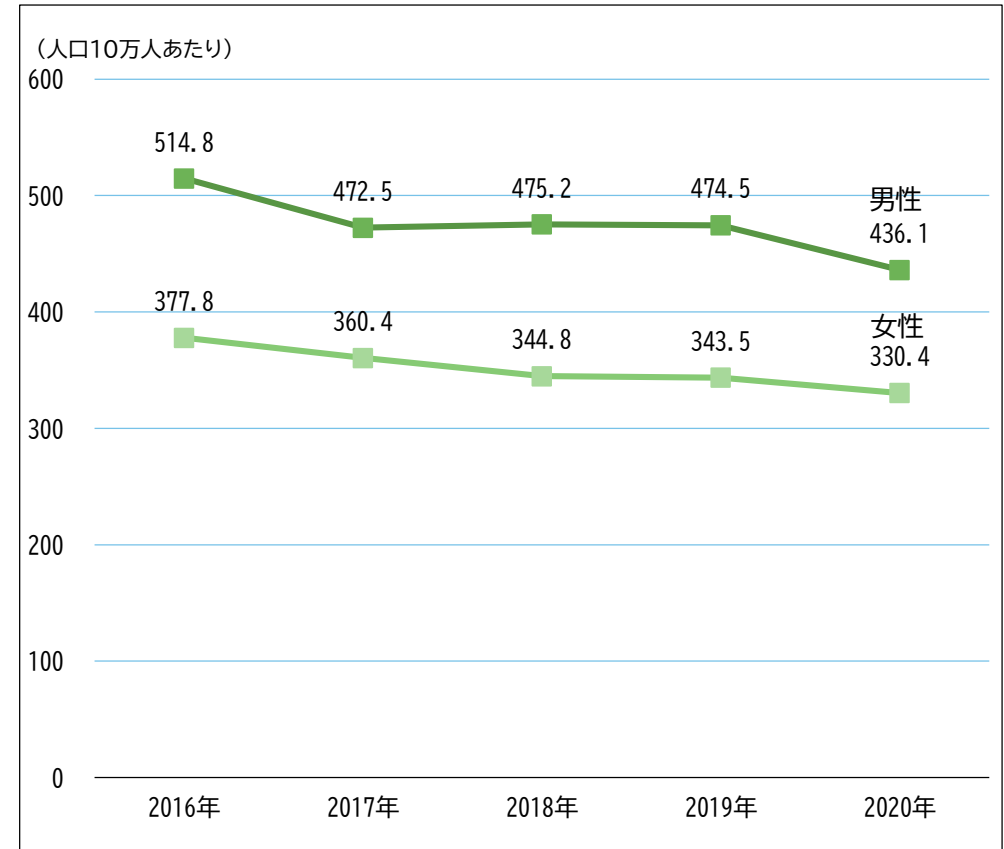
2020年の罹患数は男性、女性共にやや減少した。
年齢調整罹患率も男性、女性共にやや減少した。

香川県のがん罹患数の推移（2016～2020年）



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

香川県のがん年齢調整罹患率の推移（全部位/全年齢2016～2020年）



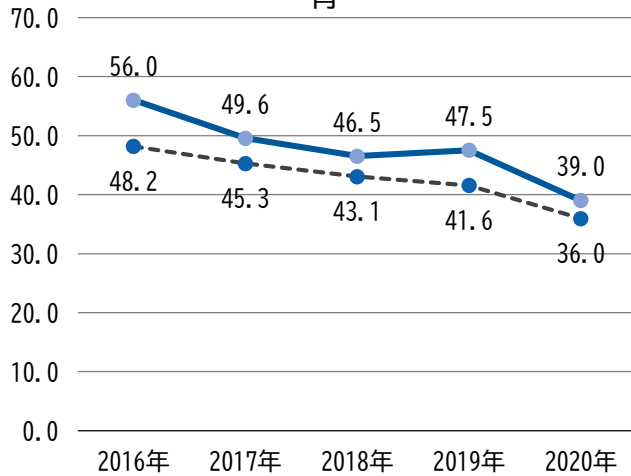
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）
注）基準人口は昭和60（1985）年モデル人口を使用

香川県の主な部位別の年齢調整罹患率の推移

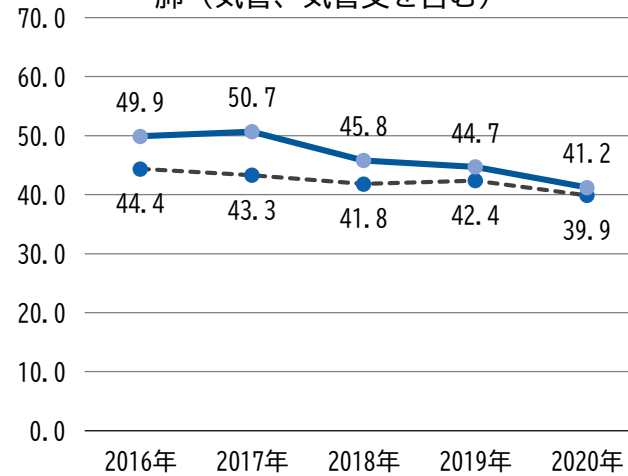
胃がん、肺がん、肝がん、子宮頸がんについては、全国よりもやや高い状態で推移している。
大腸がん、乳がんは全国よりもやや低く推移している。

香川県と全国のがん部位別年齢調整罹患率の推移（全年齢/2016～2020年） ※いずれも人口10万人あたり

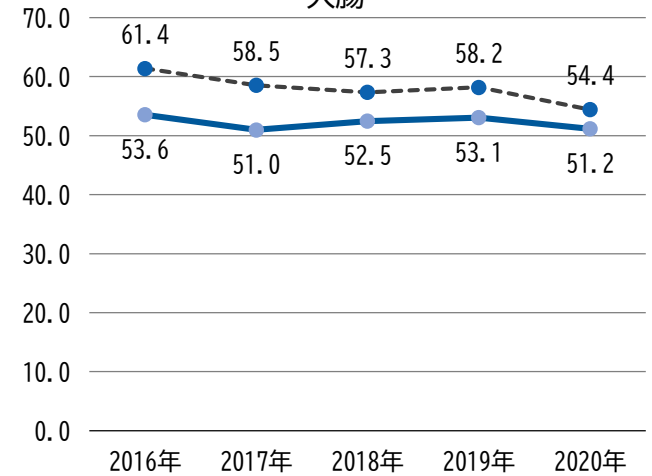
胃



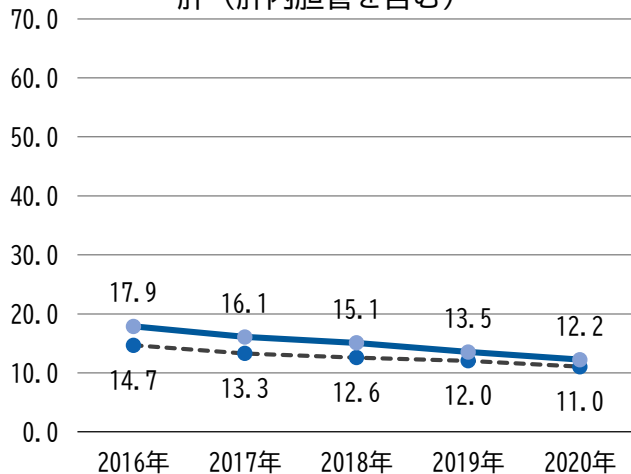
肺（気管、気管支を含む）



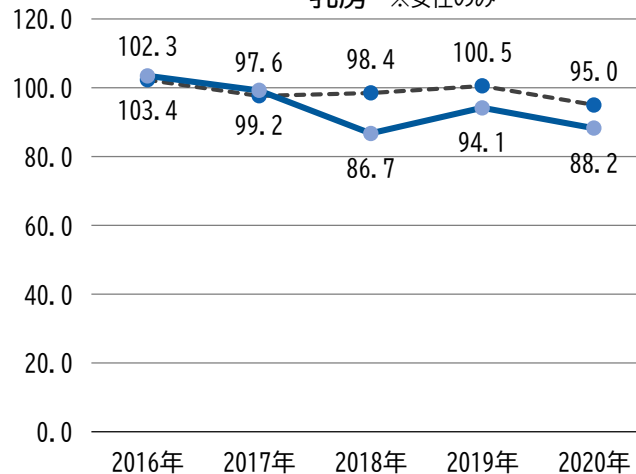
大腸



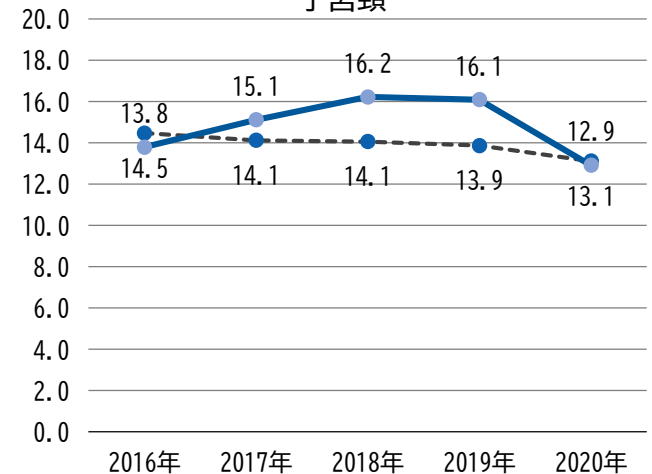
肝（肝内胆管を含む）



乳房 ※女性のみ



子宮頸



---●--- 全国 男女計 —●— 香川県 男女計

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）
注）基準人口は昭和60（1985）年モデル人口を使用

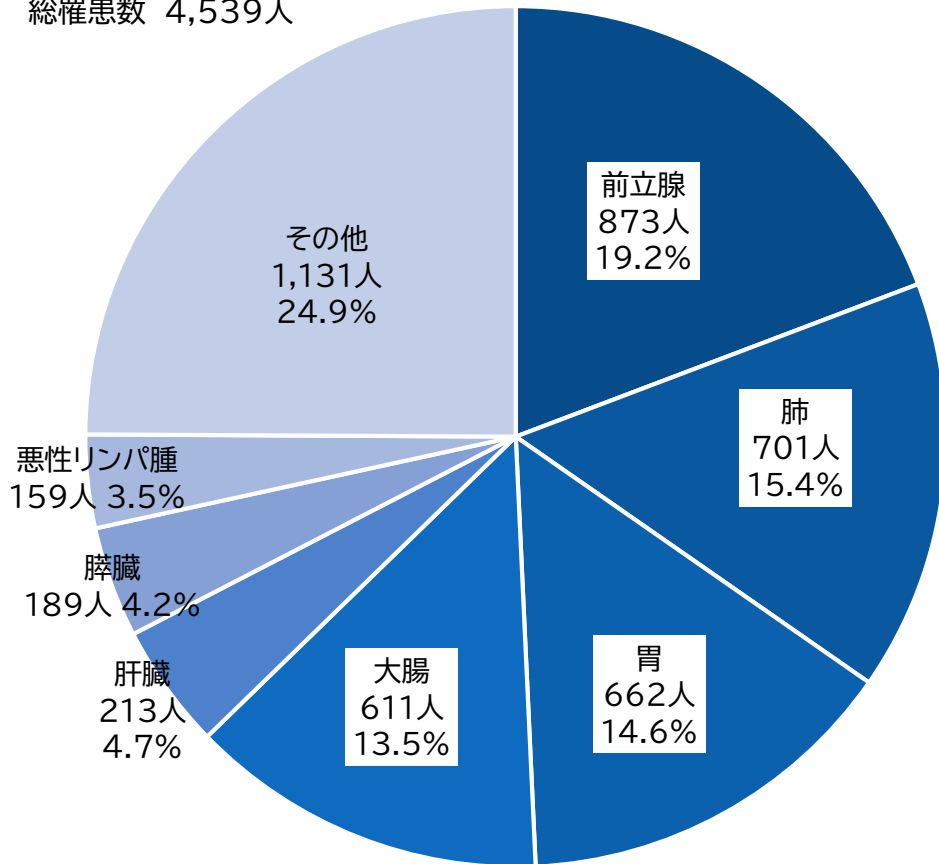
香川県の部位別罹患数の内訳

男性は、前立腺、肺、胃、大腸が多く、4部位で6割を超える。
女性は、乳房、大腸、肺、胃、子宮の順で多く、5部位で6割を超える。

香川県のがん部位別罹患患者数の内訳(2020年)

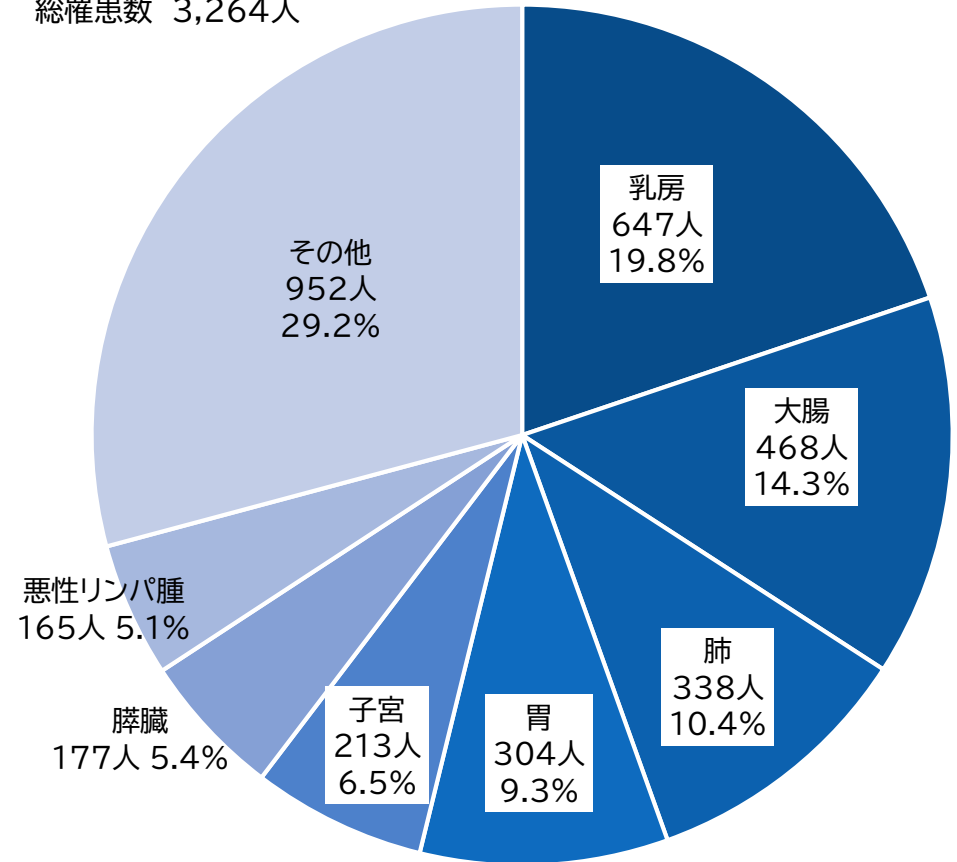
男性

総罹患数 4,539人



女性

総罹患数 3,264人

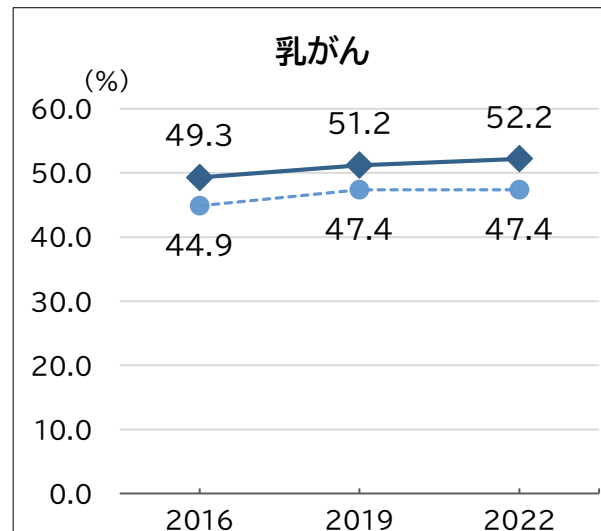
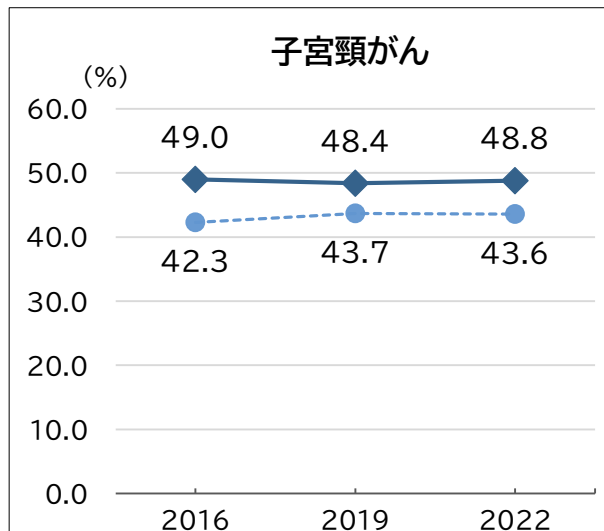
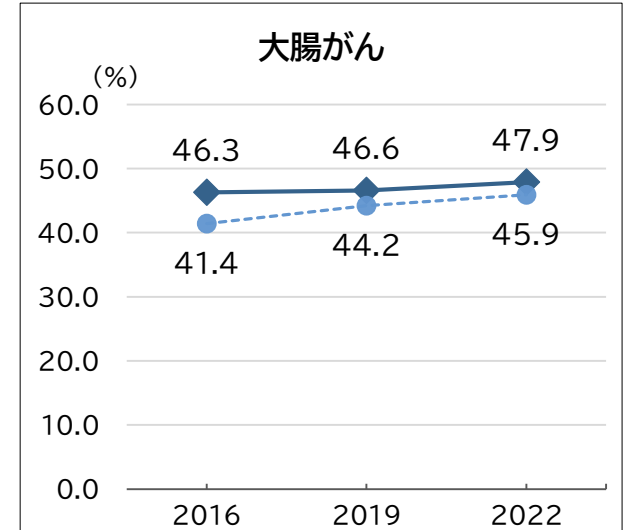
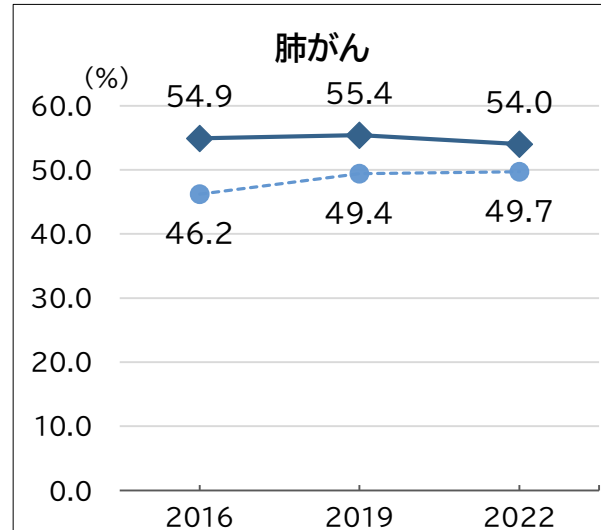
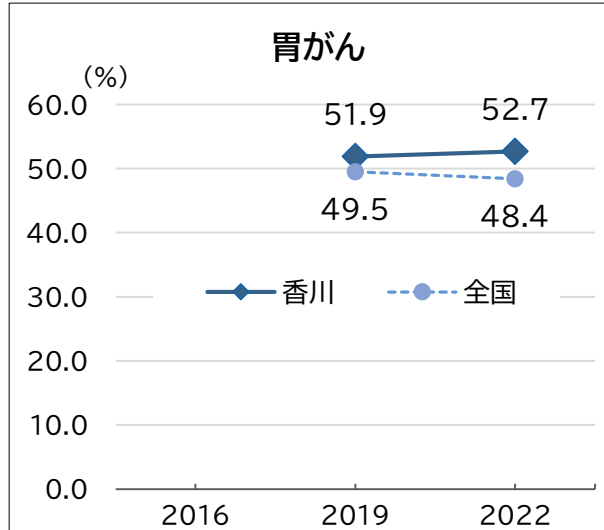


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

香川県のがん検診受診率の推移

いずれの部位においても、全国より上回っているが、目標の60%には達していない。

香川県と全国の部位別がん検診受診率の推移



受診率算出対象者

- ・胃 : 50～69歳/過去2年間
※胃については、算出対象者の範囲が変わったため2019年からの推移のみ
- ・肺、大腸 : 40～69歳/過去1年間
- ・乳 : 40～69歳/過去2年間
- ・子宮頸 : 20～69歳/過去2年間

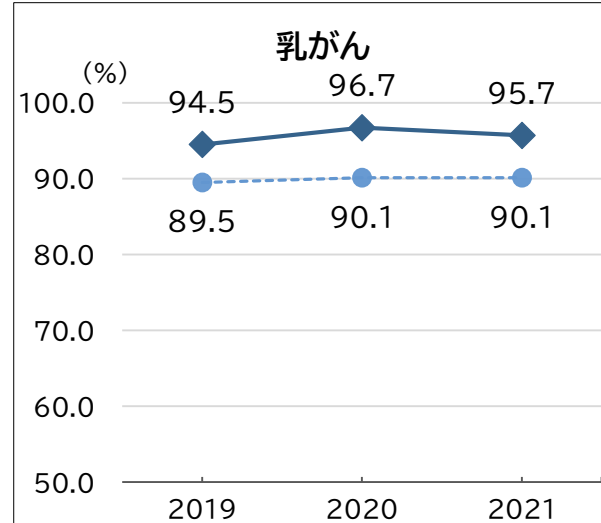
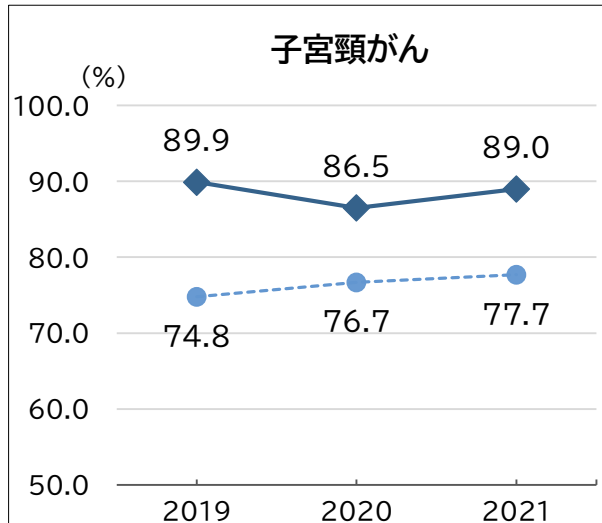
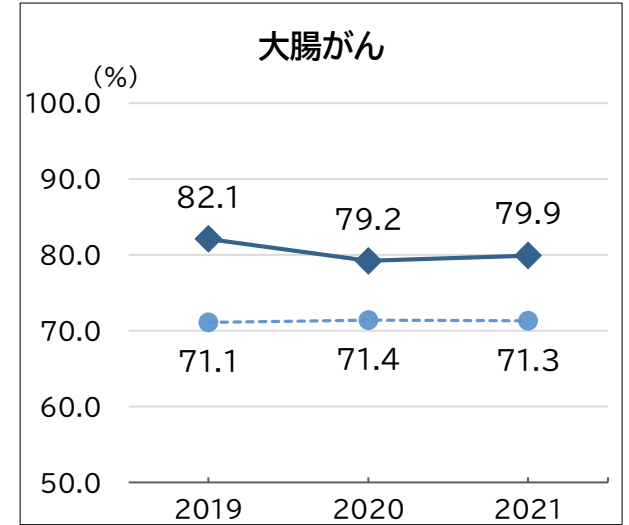
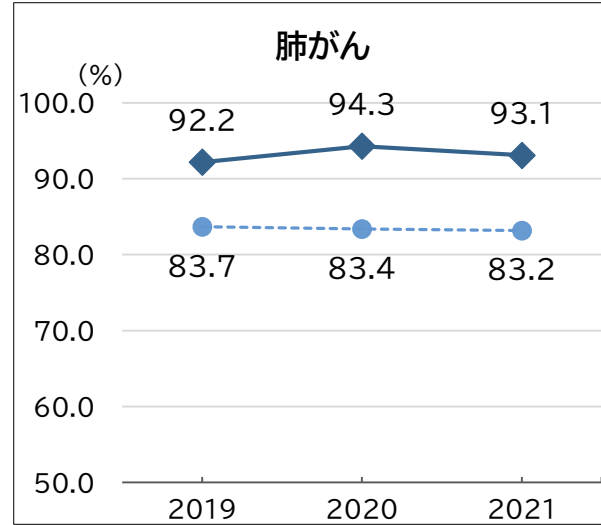
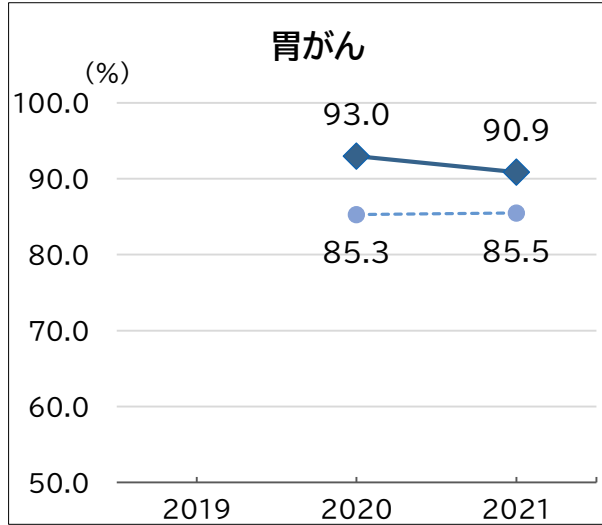
—◆— 香川 -●- 全国

出典：国民生活基礎調査

香川県のがん精密検査受診率の推移

胃がん、肺がん、乳がんについては目標の90%以上を達しているが、大腸がん、子宮頸がんは目標には達していない。

香川県と全国の部位別がん精密検査受診率の推移



受診率算出対象者
 ・胃 : 50～74歳
 ※胃については、算出対象者の範囲が変わったため
 2020年からの推移のみ
 ・肺、大腸、乳 : 40～74歳
 ・子宮頸 : 20～74歳

◆ 香川 ● 全国

出典：地域保健・健康増進事業報告